

「今こそ元気を！」

**住めば
愉快だ
宇都宮**

UTSUNOMIYA

宇都宮市議会自由民主党議員会
〒320-8540
栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
電話：028-632-2618
FAX：028-632-7140

市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.11

夢・うつのみや

発行日：2011年6月20日
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会
住所：〒320-8540
栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
電話：028-632-2618
FAX：028-632-7140



自由民主党議員会
会長 中山勝二

この度、自由民主党議員会の会長を拝命いたしました中山勝二です。

まずもって、この度の東日本大震災に被災された皆様方に対しまして、お悔やみとお見舞いを申し上げます。そして、一日も早い復旧を願うものであります。

本市でも、多くの家屋や市有施設が損壊しました。議会としても、復旧に向け最大限の努力をしていくことをお約束いたします。

そして、国会や県議会においても、大震災・原発対応、更には節電対策などで様々な議論がなされており、多くの被災者が納得できるような復旧に対する取り組みを期待するものであります。さらに、今回の出来事は、危機管理、エネルギー政策の転換を改めて議論する場となりました。

松下幸之助翁の言葉に、「治に居て乱を忘れず（居安思危）」というものがあります。太平のときでも、乱に備え物心ともの準備を怠ってはならないということです。今こそ、それぞれの議員が、それぞれの持ち場でしっかりと日本の将来を見据えた議論をして、国民に信頼される政治を目指していかなければならないと考えております。

一方で、地方議会には、「議会改革」という大きな風が吹いております。全国的に見れば、大阪維新の会・減税日本などの地域政党が、多くの支持を得て、首長や地方議員となり、様々な評価はあるものの地方自治体・地方議会改革を進めております。

今回の市議会議員選挙の投票率は史上最低の41・27%でした。私たちはこの結果を重大な結果と受け止め、投票率向上の取り組みをしていかなければならないと強く感じています。

当会派は議長を擁する市議会の最大会派として、責任を持って本市議会をリードしていく行動が期待されていると思っています。

いずれにしても、この「夢・うつのみや」で、わが会派の議会での取り組みを発信してまいりたいと考えております。皆様のご意見やご要望をお寄せいただけますようお願いしまして、ごあいさついたします。

市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。

この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。

市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張っております。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618

FAX：028-632-7140

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

東日本大震災

市に支援・対策を要望



わが会派は、会長と三役（幹事長、総務会長、政調会長）が、平成23年6月1日、佐藤市長に「東日本大震災の支援・対策に係る要望書」を提出しました（写真）。

その際、佐藤市長と、被災者等への支援「及び、公共施設の復旧」などについて、意見交換をしました。この中で、市として、震災後最大限の取り組みを行ってきたこと、国庫支出金などを積極的に活用していくこと、財源の確保のため、事業の見直しなども積極的にやっていくこと

などについて市長から説明を受けました。

わが会派としては、6月の一般質問や常任委員会などで、積極的に震災への支援・対応を取りあげ、引き続き積極的に取り組んでいくこととしております。

要望書の内容は次の通りです。

要望書

去る3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に未曾有の規模の被害を与え、多くの人命を失うとともに、福島第1原子力発電所の事故は、多くの方が避難生活を余儀なくされ、あわせて風評被害が発生するなど、多方面にわたる影響が懸念されているところです。

本市においても、今回の震災により、1万棟以上の住宅や店舗・工場等、さらには、学校施設や体育施設をはじめとする多数の公共施設が損壊するなど、多くの被害が発生したところです。つきましては、被災者等

への支援及び公共施設の復旧等について、以下の事項を要望いたします。

1 被災者の生活支援

見舞金等の早期支給
日本赤十字社等からの義援金や本市の小災害見舞金については、早期支給に努めること。

2 公共施設の整備

被災した学校施設や体育施設をはじめとする公共施設については、速やかに復旧工事を実施すること。

3 産業支援

災害に対する融資制度の周知徹底を図るなど、農・商・工業者の早期の復旧、再建を支援すること。また、農産物や観光に対する風評被害を防止するため、安全性などを積極的にPRすること。

4 環境・節電対策

福島第1原子力発電所の

事故による放射性物質の検出状況を注視し、環境対策に万全を期すこと。

5 防災体制の充実

市民生活や企業活動に大きく影響した計画停電を回避するため、実効ある節電対策を行うこと。

6 補正予算の編成

市民生活の復旧・復興を図るために必要な予算は、補正予算として早期に計上

7 その他

震災により市内に避難している在宅避難者や県外の被災自治体への支援にも配慮すること。

—東日本大震災による被害への対応—

(執行部まとめ)

当初予算及び3月補正予算	平成23年度予算	
	6月補正	9月補正以降
・地区市民センター、公立保育園、体育館等の応急修繕 ・道路の応急修繕 ・市道6189号線（清原台5丁目地内）の修繕に係る地質調査 ・小中学校の校舎等の復旧工事 ・民間社会福祉施設の小規模修繕への支援 ・清原中央小、清原東小仮設校舎の賃借料 ・避難所の運営 ・小災害見舞金の支給 ・災害廃棄物の搬出・処分 ・民間賃貸住宅入居者への家賃補助 ・住宅復興資金の借入れに対する利子補給 ・予備費の増額（地区市民センター、消防団施設等の修繕工事に活用）	（福祉施設） ・民間社会福祉施設の大規模修繕への支援 （ごみ処理施設） ・エコパーク板戸、エコプラセンター下荒針等の復旧工事 （道路） ・道路の復旧工事 （教育施設） ・小中学校の校舎等の復旧工事 （体育・文化施設） ・体育施設の復旧工事（宇都宮清原球場、清原体育館、宇都宮市体育館等） ・文化会館、美術館の復旧工事等（とちまる募金の活用） ・地域団体が被災者支援に要した物品の補充費 ・児童生徒の学校生活支援等（教育環境の整備） ・清原中央小への給食の配送、児童登下校用送迎バスの運行等	・清原中央小、清原東小の復旧工事 ・河内総合運動公園屋内プールの復旧工事 ・飛山城史跡公園の崖地の復旧工事等
9億8,000万円程度 議決済み	11億1,000万円程度 6月議会で審議中	今後精査 今後審議予定

すること。なお、国からの交付金が見込める事業については、積極的に活用を図るなど財源の確保に努めること。

現下の状況を鑑み、復旧・復興を最優先とし、当初予算に計上している事業についても、次年度以降への先送り可能なものについては、補正減額するなどして、事業の見直しを行うこと。

一般質問

六月定例会において、わが会派から、三名が登壇します。

熊本和夫議員が六月二十日午前十時から、櫻井啓一議員が六月二十二日午前十時から、馬上剛議員が六月二十三日午前十時から、

それぞれ一般質問を行います。

一般質問は、われわれ議員の日頃の議会活動の主義主張の場でもありますので、議場においていただき、傍聴をしていただきたいと思います。

六月定例会一般質問(要旨) 東日本大震災への対応を



熊本和夫議員

6/20 10:00~

- 質問項目
- 市長の政治姿勢について
 - 大震災への対応について
 - 地域防災計画について
 - 震災による市税への影響について
 - 人口減少時代への対応について
 - 就業率、求人倍率の向上について

- 公共施設の削減について
- 行政改革について
- 能力主義人事と能力、実績、責任の度合いによる給与体系について
- 教育行政について
- 被災した学校施設の復旧について
- 宇都宮工業高校跡地問題について
- 学校の統廃合と通学区域について

六月定例会一般質問(要旨) 安全・安心のまちづくりへ



櫻井啓一議員

6/22 10:00~

- 質問項目
- 地方分権型社会と今後の宇都宮の市政運営
 - 地域コミュニティの拡充
 - 節電対策と節電ライトダウン事業
 - 大型映像装置を活用した賑わい創出事業
 - 設置場所と活用方法
 - 教育の拡充

- 地域学校園を活用した教育の充実について
- 地域教育の推進と大人の学習について
- 教科書選定について
- スポーツの振興
- 大震災の現状と対策について
- スポーツ施設整備計画の見直しについて
- 地上デジタルテレビ放送への移行

六月定例会一般質問(要旨) 中心市街地の活性化へ



馬上 剛議員

6/23 10:00~

- 質問項目
- 震災関連について
 - 宇都宮市における文化財の被害状況及び対応について
 - 石綿粉塵の飛散状況について
 - 中心市街地活性化について
 - 駐車場の整備について

- 出店補助事業について
- 公共交通のあり方と街中のデマンド交通整備について
- 中央地区のコミュニティセンター整備について
- 各種イベントの効率的な運営について
- 通学路の安全確保について
- バイオディーゼルの普及と利用促進について

陳情

「『容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書』の提出を求める陳情」が提出されています。

陳情書(抜粋)

趣旨

容器包装リサイクル法は、多くの課題を抱えている。一日も早く持続可能な社会へ転換するため、下記の事項について求める。

陳情事項

『容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書』を、国会及び関係行政庁に提出すること。

1. 消費者、事業者、市町村の役割分担を見直し、分別収集・選別保管の費用を製品価格に内部化すること。
2. リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)を促進するため、容器包装以外のプラスチック製品のリサイクルを進めるための新たな仕組みなどの様々な制度を法制化する。

姉妹都市・文化友好都市 交流事業を自粛

市では、マヌカウ市(ニュージーランド)などと姉妹・文化友好都市関係を築き、さまざまな分野で交流を深めてきました。

しかし、東日本大震災による被災があることなどに配慮し、わが会派では、当面、これらの友好交流事業については自粛してまいります。

議 会 改 革 開かれた議会に向け 検討機関設置へ

議会では、議会改革に取り組んでおります。わが会派は、議長を擁する最大会派として、責任ある改革を行ってまいります。

早急に、検討のための機関を議会に設置し、全会派と調整していきたいと考えております。

現在国においても、「地方自治法抜本改正の考え方」を検討しております。「議会のあり方」や「長と議会の関係のあり方」などについて、今後検討が加えられ、注意深く見ていくことも重要であります。

わが会派では、議員定数・議員報酬、さらには「議会基本条例」の制定を含め、積極的に開かれた議会を目指して取り組んでまいります。

今後とも、広報紙などにおいて市民の皆様にお知らせしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

議長に金子議員を選出



5月20日に行われた宇都宮市議会臨時会で、わが会派の金子和義議員が第68代議長に選出されました。

その他の議会関係人事

委員会 (は委員長、 は副委員長)

常任委員会 (その所管に関する市の事務に関する調査を行い、議案、陳情等を審査します。)

総務 (出納室、行政経営部、総合政策部及び理財部の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項)

櫻井啓一 馬上 剛 中山勝二

厚生 (自治振興部、市民生活部、保健福祉部及び子ども部の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項)

増淵一基 黒後 久 金子和義

環境経済 (環境部、経済部及び農業委員会の所管に属する事項)

渡辺道仁 篠崎光男

建設 (検査室、建設部及び都市整備部の所管に属する事項)

熊本和夫 鎌倉三郎

文教消防水道 (教育委員会、消防本部及び上下水道局の所管に属する事項)

阿久津均 小林紀夫

特別委員会 (議会の議決により特別に設置されます。)
今回はまだ設置されておりません。

議会運営委員会 (議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項を調査します。)

小林紀夫 阿久津均 篠崎光男

議員協議会 (必要に応じて、議長が議員全員を招集して会議を行います。)

各会派代表者会議 (会派間の意見の調整などを行います。)

金子和義(議長) 中山勝二(会派会長)
小林紀夫(議運委員長)

広報委員会 (市議会広報紙「あなたと市議会」を発行します。)

熊本和夫 櫻井啓一

各種委員等

宇都宮市街地開発組合議会議員 黒後 久
監査委員 阿久津均

各種審議会等委員 (会派から推せん予定)

表彰審査委員会 篠崎光男
交通安全審議会 増淵一基 熊本和夫
社会福祉審議会 馬上 剛
国民健康保険運営協議会 中山勝二
保健衛生審議会 熊本和夫
食育推進会議 渡辺道仁
環境審議会 増淵一基
廃棄物減量等推進審議会 小林紀夫
農業振興対策審議会 増淵一基
水田農業推進協議会 馬上 剛
中央卸売市場運営協議会 鎌倉三郎
都市計画審議会 櫻井啓一
通学区域審議会 阿久津均
宇都宮の人づくりを考える会議 馬上 剛

ご意見・ご感想は 身近な当会議員に!

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関すること等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。

※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。



顧問
鎌倉三郎 ⑩
かまくら さぶろう
大寛2丁目6-13
TEL. 634-4705
FAX. 639-6407



会長
中山勝二 ⑨
なかやま かつじ
江曾島町1027-2
TEL. 658-3318
FAX. 659-1993



副会長
篠崎光男 ⑧
しのざき みつお
雀宮町1-1
TEL. 654-0770
FAX. 653-9897



相談役
黒後 久 ⑦
くろご ひさし
峰4丁目3-15
TEL. 661-6598
FAX. 660-6687



金子和義 ④
かねこ かずよし
平塚町130-5
TEL. 656-2753
FAX. 656-2059



幹事長
阿久津均 ③
あくつ ひとし
泉が丘4丁目8-3
TEL. 663-8070
FAX. 661-7701



総務会長
会計監査
渡辺道仁 ③
わたなべ みちひと
田野町595-47
TEL. 652-7200
FAX. 652-7200



政調会長
会計
熊本和夫 ③
くまもと かずお
松原2-7-39
TEL. 623-9898
FAX. 623-9898



副政調会長
広報局長
小林紀夫 ②
こばやし のりお
海道町143
TEL. 661-5465
FAX. 661-5465



副幹事長
研修局長
櫻井啓一 ②
さくらい けいいち
篠井町1577
TEL. 669-2994
FAX. 669-2546



副幹事長
副広報局長
増淵一基 ①
ますぶち かずき
石井町2472-6
TEL. 689-3729
FAX. 664-4192



副政調会長
副研修局長
馬上 剛 ①
うまがみ ごう
馬場通り3-1-10
TEL. 635-3681
FAX. 635-3682